

第 62 回
日本栄養・食糧学会
近畿支部大会
講演要旨集

会 期 令和 5 年 11 月 11 日 (土)
会 場 近畿大学農学部キャンパス
会 頭 森山 達哉

日本栄養・食糧学会近畿支部

第 62 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会開催のご挨拶

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本栄養・食糧学会近畿支部に対しまして格別のご高配ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和 5 年度の第 62 回日本栄養・食糧学会近畿支部を近畿大学が担当させていただき運びとなりました。本学での開催は、第 50 回大会以来、12 年ぶりとなります。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）も令和 5 年の 5 月に 2 類から 5 類へと変更され、この世界規模のパンデミックもようやく終息しつつあります。しかし、このパンデミックの間、社会生活は甚大な影響を受けました。学会等の学術活動においても大きな影響を受け、やむを得ず活動の停滞等を余儀なくされたことも多かったと思います。一方で、否応なしに導入が進んだオンラインツールの利便性にも気づき、オンラインでの学会の良さにも気づきました。今後は、これらのツールも TPO に合わせて使っていくことになると思います。

日本栄養・食糧学会近畿支部大会としては、昨年の滋賀県立大学での開催は、対面形式を英断され、久しぶりにリアルな支部会の良さを強く感じたものです。今年も同じく対面形式での実施を計画しております。今年の大会は、本格的なポストコロナ時代の記念すべき初回ともいうべき大会になります。そのようなメモリアルな大会を、ここ奈良の近畿大学農学部キャンパスにて開催できることを光栄に思います。久しぶりの懇親会も計画しておりますので、皆さんふるってご参加頂ければ幸いです。対面形式にて充実したディスカッション・情報交換が行われ、実り豊かな支部大会になることを期待しております。

では、11 月の清涼な気候の中、皆様のご参加をお待ちいたします。この支部大会が栄養科学ならびに食糧科学に関する研究の一層の発展に繋がることを祈念し、会頭の挨拶とさせていただきます。

謹白



第 62 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会
会頭 森山 達哉（近畿大学 教授／農学部長）

第 62 回日本栄養・食糧学会近畿支部大会プログラム

日時 令和 5 年 11 月 11 日 (土) 9:30 より

会場 近畿大学 農学部キャンパス

〒631-8505 奈良市中町 3327-204

近鉄奈良線「快速急行／急行」生駒駅または学園前駅にて「普通」又は「準急」乗換え、

「富雄」駅よりバスまたはタクシーにて約 10 分

大会参加費 正会員 1,500 円 (不課税)

学 生 無料

非会員 3,000 円 (税込み) 内訳：10%対象 2,728 円 消費税 272 円

懇親会費 正会員 4,000 円 (税込み) 内訳：10%対象 3,637 円 消費税 363 円

学 生 2,000 円 (税込み) 内訳：10%対象 1,819 円 消費税 181 円

非会員 5,000 円 (税込み) 内訳：10%対象 4,546 円 消費税 454 円

要旨集のみ 500 円 (税込み) 内訳：10%対象 455 円 消費税 45 円

プログラム

8:30～17:00 受付

9:30～11:42 一般講演 (A, B, C, D 会場)

12:00～12:50 参与会 (311 教室)

13:00～15:00 若手講演 (A, B, C, D 会場)

15:20～17:00 シンポジウム (209 教室)

17:20～19:00 懇親会・若手研究者奨励賞表彰式 (学生食堂 Agrie)

シンポジウム (15 時 20 分～17 時 00 分)

「栄養・食糧学の研究成果を社会実装するために－具体例から学ぶヒト試験と商品開発」

「基礎研究からヒト臨床試験までの流れと実例」

落谷 大輔

(ビーエイチエヌ株式会社)

「基礎研究から商品開発までの流れと実例」

金 英一

(株式会社ファーマフーズ)

懇親会・若手奨励賞表彰式 (17:20～19:00) (キャンパス内食堂「アグリ」)

問い合わせ先

〒631-8505 奈良市中町 3327-204

近畿大学農学部

森山達哉 (会頭)、財満信宏 (実行委員長)

E-mail: eishoku-kinki62@nara.kindai.ac.jp

TEL&FAX: 0742-43-7361 (事務局: 財満信宏)

大会 HP: <http://www.jsnfs-kinki.jp/taikai/taikai.shtml>

会場までのアクセス

電車でお越しの場合

- ・新大阪駅から
 1. JR 京都線（大阪方面）で大阪駅まで約 6 分
JR 環状線外回り（京橋、鶴橋方面）に乗り換え、鶴橋駅まで約 15 分
近鉄奈良線（奈良方面）準急に乗車、富雄駅まで約 25 分
 2. 地下鉄御堂筋線（難波方面）で難波駅まで約 15 分
近鉄奈良線・準急に乗車、富雄駅まで約 30 分
- ・京都駅から
 1. 近鉄京都線・急行に乗車、西大寺駅まで約 40 分（特急では約 30 分）
 2. 近鉄奈良線・準急（難波方面）に乗り換え、富雄駅まで約 7 分
- ・富雄駅から
 1. 西出口を出て、富雄川沿いを南に歩き、「新富雄橋」をわたる
「近畿大学バス乗場」で奈良交通バス乗車、キャンパスまで約 10 分
（※乗り換え時間は含みません）

バスダイヤは以下のリンクよりご確認ください

<https://www.kindai.ac.jp/agriculture/bus-diagram/>

開校 土曜日用ダイヤをご覧ください。

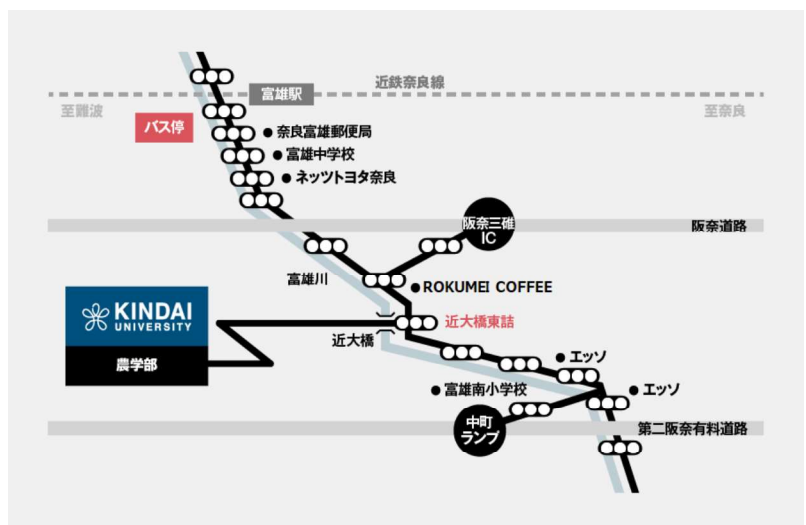
	富雄発	近畿大学発
8時	00 10 30 40 50 58	23 43 53
9時	08 18 38 48 58	13 33 53
.....		
16時	28 58	13 23 33 43
17時	35	18 30 40 50
18時	10 50	25
19時	28	05 25 35 45
20時		00

上記は開始時間と終了時間付近のみを抜粋したものです。また下線は当日の増便です



車でお越しの方

1. 阪奈道路経由の場合：阪奈三碓 I.C.を出て富雄川沿いに下り、近大橋東詰を右折
 2. 第二阪奈有料道路経由の場合：中町ランプを出て富雄川沿いに上り、近大橋東詰を左折
- 北駐車場をご利用ください
（次ページ会場案内参照）



会場案内



受付

一般講演会場

A会場

B会場

C会場

D会場

シンポジウム

休憩室

参与会

講師控室

大会本部

映像チェック室

コンビニ

新教室棟エントランス

2 1 1 教室

2 0 8 教室

2 0 2 教室

2 0 1 教室

2 0 9 教室

2 0 7 教室、2 1 2 教室

3 1 1 教室

2 1 7 教室

2 1 8 教室

2 1 3 教室

ファミリーマート（1階廊下奥）

会場担当者

シンポジウム会場 財満 信宏、田中 照佳

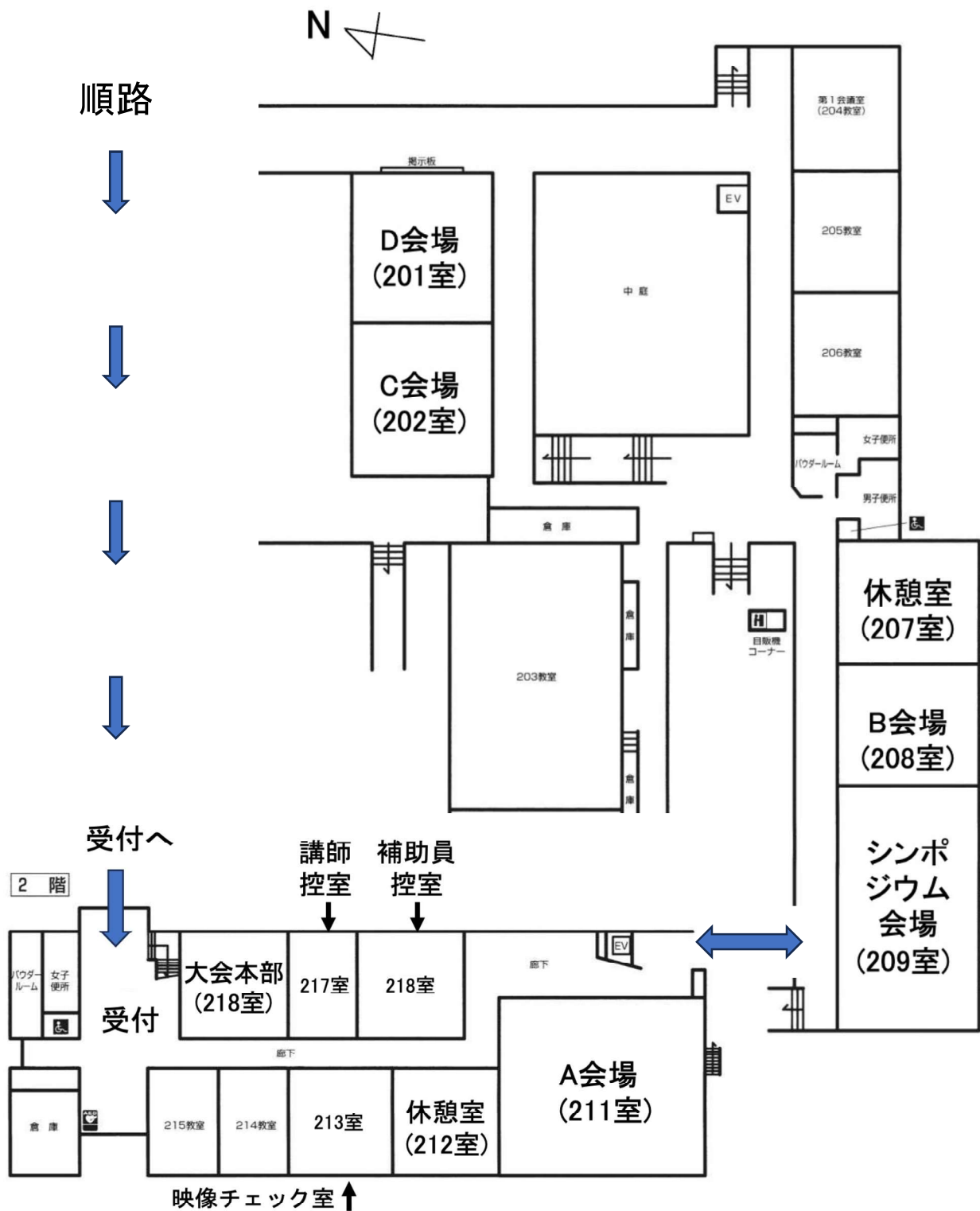
A会場 増田 誠司

B会場 森島 真幸

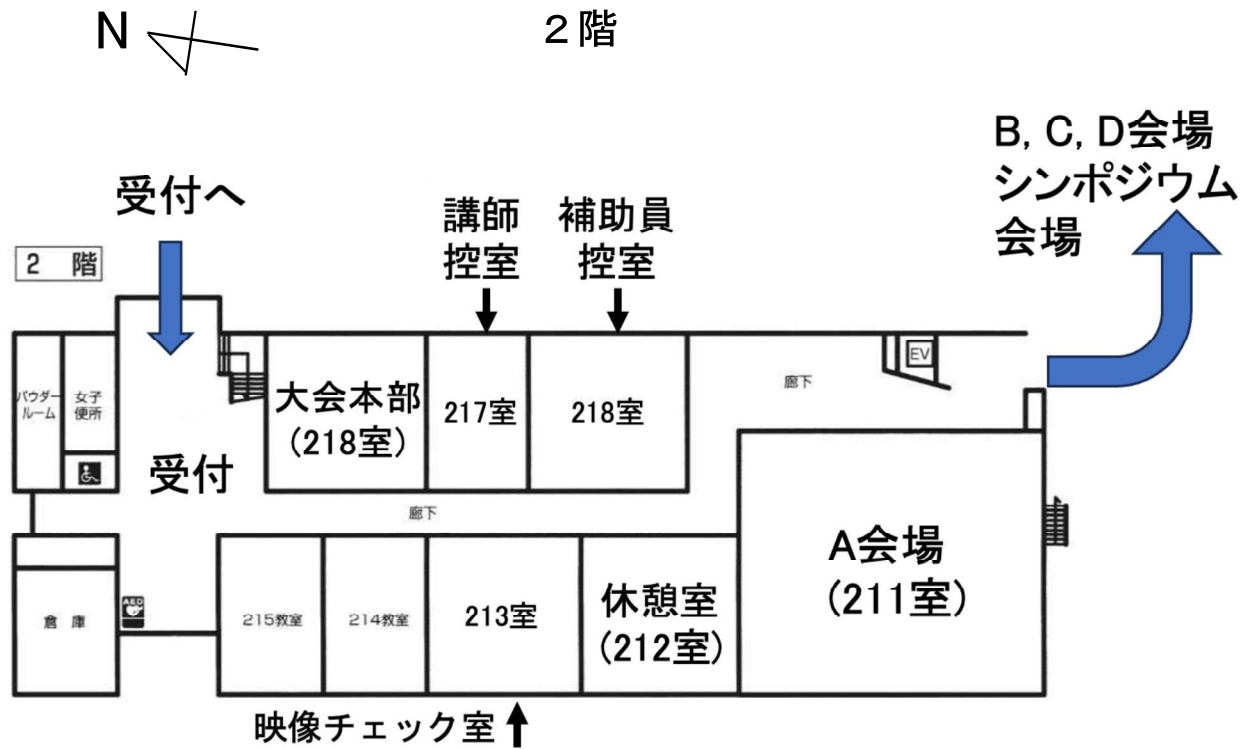
C会場 木戸 慎介

D会場 明神 千穂

会場案内

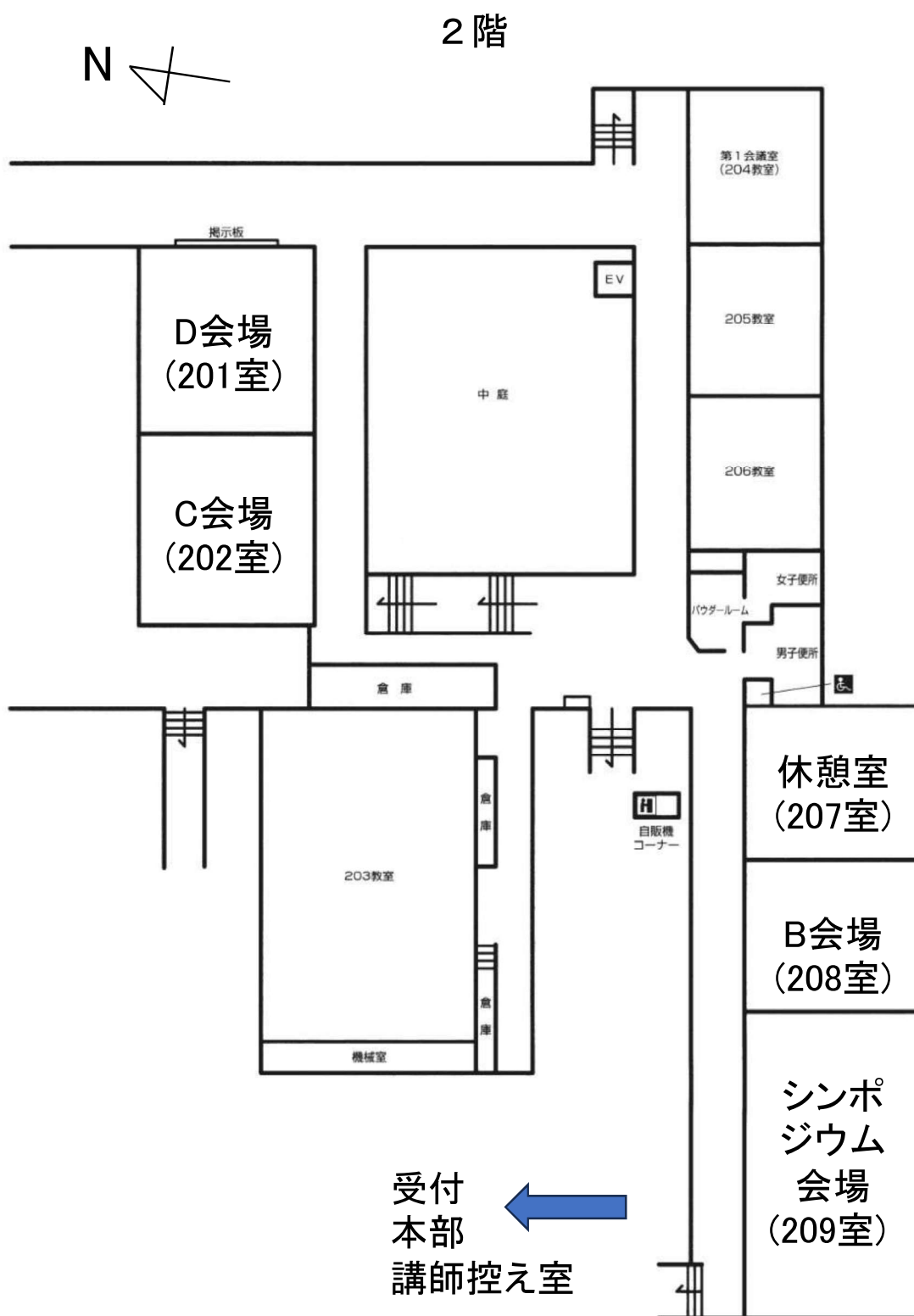


受付・本部・A 会場



3 階





大会参加者へのご案内とお願い

1. 大会参加手続きについて

参加される方は、受付にて参加費をお支払いの上、講演要旨集と名札をお受け取り下さい。名札には所属、氏名を記入し、会場に入場する際には必ずご着用ください。参加証を着用しておられない方の入場はお断りします。

	正会員	学生・院生	非会員
大会参加費（講演要旨集付き）	1,500 円	無料	3,000 円
懇親会参加費	4,000 円	2,000 円	5,000 円
講演要旨集のみ	500 円		

※税額は 2 ページをご覧ください

2. 座長の先生方へ

座長の先生方は、開始 20 分前までに該当の会場の入り口に設営してありますプログラム表に、来場の印をご記入願います。また、講演開始 10 分前までには、「次座長席」にご着席ください。進行に関しましては時間厳守でお願いします。

3. 一般講演の演者の方へ

講演開始 20 分前までに該当の会場の入り口に設営してありますプログラム表に、来場の印をご記入願います。また、講演開始 10 分前までには、「次演者席」にご着席ください。

講演時間は 12 分（発表 8 分、討論 3 分、交代 1 分）です。時間厳守でお願いします。第 1 鈴＝7 分、第 2 鈴＝8 分（発表終了）、第 3 鈴＝11 分（すべて終了）

4. 一般講演の発表方法について

[発表用ファイル準備]

- ・講演時間は、12 分（発表 8 分、討論 3 分、交代 1 分）です。
- ・講演はご自身の PC もしくは会場の PC を用いた口頭発表形式で行います。発表にはパワーポイントを利用します。ただし、ファイルトラブルに備え、PDF ファイルをバックアップとしてご準備下さい。

・ご自身の PC をご使用になる場合

HDMI もしくは D-Sub15 ピンを利用することが可能です。それ以外の接続端子をご利用の先生は変換ケーブルの準備をお願いいたします。接続不良等の不具合などに備え、念のために複数の USB メモリにご自身の発表データ（パワーポイントファイルと PDF ファイルの両方）を保存したものをご持参ください。発表用ファイルには COI 開示に関するスライドを挿入ください。

参考 URL (https://www.jsnfs.or.jp/coi/coi_policy.html)

・会場の PC をご利用になる場合

発表用ファイルを、パワーポイントファイルと PDF ファイルの両方の形式で USB メモリに保存し、会場にお持ちください。接続不良等に備え、念のために USB メモリは複数本に保存したものをご持参ください。発表用ファイルには COI 開示に関するスライドを挿入ください。

参考 URL (https://www.jsnfs.or.jp/coi/coi_policy.html)

あらかじめ会場の PC に保管しておくことを希望される方は、11 月 4 日（土）までに E-mail 添付にてパワーポイントと PDF ファイルの両方を eishoku-kinki62@nara.kindai.ac.jp へお送りください。ファイル名は発表希望カテゴリー+演者名（例：B 近大花子）とし、メール件名は発表ファイル_カテゴリー+お名前（例：発表ファイル_B 近大花子）としてください。発表用ファイルには COI 開示に関するスライドを挿入ください。参考 URL (https://www.jsnfs.or.jp/coi/coi_policy.html)

5. シンポジストの先生方へ

シンポジウムは 15 時 20 分開始です。映写確認等を行いますので 15 時までに映像チェック(209 教室)にお越し下さい。講演開始 10 分前までには、「次演者席」にご着席ください。

シンポジウムの講演時間は、各 50 分（講演 40 分+質疑応答 10 分）です。

6. 支部参与の先生方へ

受付で若手奨励賞の投票用紙をお受取り下さい。

支部参与会は 12 時より 311 教室にて開催しますのでご参集下さい。昼食をご用意します。

7. 懇親会

懇親会は 17 時 20 分～19 時、学生食堂 Agrie にて行います。参加ご希望の方は受付で受け付けています。ふるってご参加下さい。

8. 休憩室

休憩室は 207, 212 教室をご利用下さい。協賛企業からご提供頂きました飲料等をお楽しみ下さい。

9. 昼食

- ・お弁当・パン等はキャンパス内コンビニエンスストア「ファミリーマート」でご購入いただけます。（営業時間 8:30 ～ 15:00）

10. その他

- ・学内 Wi-Fi については、当日受付で説明いたします。
- ・発表会場内での携帯電話のご使用や呼び出し音のご利用は、ご遠慮ください。
- ・講演中のビデオ・撮影機器による講演内容の記録はお断りいたします。
- ・クロークはございません。
- ・発表者が当日欠席される場合は、必ず事前に実行委員会事務局のメールアドレスまでご連絡ください。その際には、代替者の有無、代替者名およびご所属を必ず記載してください。（連絡先：eishoku-kinki62@nara.kindai.ac.jp）
- ・37.5℃以上発熱された方の参加はご遠慮ください。なお、新型コロナウイルス感染症対策等については、各自で適切なご対応をお願いいたします。近畿大学の正面入口および駐車場側のエレベータ前に体温測定機器を設置しております。ご入構の際にご活用ください。また、発表会場入口に手指消毒用のアルコールも設置しています。適宜、ご使用ください。ご協力の程、よろしくお願いいたします。
- ・車でお越しになる場合は、北駐車場をご利用ください。

座長一覽

午前部（一般講演）

A 会場 (211 教室)

講演番号 座長

A01～A05 岩本和子（大阪青山大学）

A06～A11 湯浅(小島)明子
(大阪公立大学)

B 会場 (208 教室)

B01～B05 増山律子(立命館大学)

B06～B11 谷口祐一(京都府立大学)

C 会場 (202 教室)

C01~C05 高畑能久(大阪成蹊大学)

C06～C10 貝森淳哉（大手前大学）

D 会場 (201 教室)

D01～D05 神谷重樹(大阪公立大学)

D06~D10 大日向耕作 (京都大学)

午後の部（若手研究者奨励賞選考講演）

講演番号 座長

A21~A25 山下陽子 (神戸大学)

A26～A30 藤田裕之
(京都先端科学大学)

B21～B25 岸田邦博（近畿大学）

B26～B30 高橋享子(武庫川女子大学)

C21~C25 竹中重雄(大阪公立大学)

C26～C30 前田晃宏（武庫川女子大学）

D21～D25 福渡努(滋賀県立大学)

D26～D29 矢野仁康(滋賀県立大学)

A 会場 (211 教室) 午前

座長：岩本和子（大阪青山大学）、湯浅(小島)明子（大阪公立大学）

- 9:30 A01 *Ecklonia cava* polyphenol によるパーキンソン病の予防効果と抗酸化作用メカニズム
○安田有里¹⁾、湯浅 勲¹⁾、湯浅(小島)明子¹⁾
¹⁾大阪公大院・生活科学・栄養機能科学
- 9:42 A02 クロミル抽出物のガン細胞増殖抑制作用とその作用メカニズムについて
○木谷千紘、湯浅 勲、湯浅(小島)明子
大阪公立大院・生活科学・栄養機能科学
- 9:54 A03 パパイヤ葉抽出物のアルコール性肝細胞障害に対する予防効果について
○藤井綾音¹⁾、嶋川博己²⁾、亀澤 誠²⁾、湯浅 勲¹⁾、湯浅(小島)明子¹⁾
¹⁾大阪公立大院・生活科学・栄養機能科学、²⁾甲南化工株式会社
- 10:06 A04 リュウキュウコクタン果実抽出物のアルコール性肝細胞障害に対する予防効果
○石田明日香¹⁾、嶋川 博己²⁾、亀澤 誠²⁾、湯浅 勲¹⁾、湯浅(小島)明子¹⁾
¹⁾大阪公立大院・生活科学・栄養機能科学、²⁾甲南化工株式会社
- 10:18 A05 リュウキュウコクタン果実抽出物による抗肥満効果
○藤原知花¹⁾、嶋川 博己²⁾、亀澤 誠²⁾、湯浅 勲¹⁾、湯浅(小島)明子¹⁾
¹⁾大阪公大院・生活科学・栄養機能科学、²⁾甲南化工株式会社
- 10:30 A06 トリアセチン摂取がマウスの脂肪蓄積に及ぼす影響
○岩本和子¹⁾、安藤百香²⁾、原田陽平³⁾、矢野えりか²⁾、財満信宏²⁾³⁾⁴⁾、森山達哉²⁾³⁾⁴⁾
¹⁾大阪青山大・健康科学・健康栄養、²⁾近畿大・農・応生化、³⁾近畿大院・農・応生化、⁴⁾近畿大・アグリ技研
- 10:42 A07 かまぼこ製造時の廃棄物「水さらし液」の血糖値上昇抑制作用
○八田日和¹⁾、池田くる美¹⁾、藤井有希¹⁾、田中照住¹⁾²⁾、福田隆志¹⁾²⁾³⁾、安藤正史¹⁾²⁾
¹⁾近大・農・水産、²⁾近大院・農・水産、³⁾アグリ技研
- 10:54 A08 黒大豆ポリフェノールは摂取するライフステージにより異なる機能を発揮する
○西嶋俊貴、山下陽子、芦田均
神戸大院・農・生命機能
- 11:06 A09 高脂肪食投与ラットに対する柿タンニンの影響
○松下美稀¹⁾、大園千晴¹⁾、餅田尚子²⁾、北畠正大³⁾、伊藤利洋³⁾、菊崎泰枝²⁾、栢野新市¹⁾、松村羊子^{1,3)}
¹⁾畿央大・健康科学・健康栄養、²⁾奈良女大院・生活環境・食物栄養、³⁾奈良医大・免疫
- 11:18 A10 高脂肪食投与ラットの腸内細菌叢に対する柿タンニンの影響
○大園千晴¹⁾、松下美稀¹⁾、餅田尚子²⁾、北畠正大³⁾、伊藤利洋³⁾、菊崎泰枝²⁾、栢野新市¹⁾、松村羊子^{1,3)}
¹⁾畿央大・健康科学・健康栄養、²⁾奈良女大院・生活環境・食物栄養、³⁾奈良医大・免疫
- 11:30 A11 リンゴペクチン投与によるアトピー性皮膚炎の皮膚組織学的検討と腸内細菌叢に及ぼす影響
○藤崎明日香^{1),2)}、水口信行³⁾、佐藤隆夫^{4),5)}、伊藤龍生^{2),6)}
¹⁾アドバンテック(株)、²⁾近大院・農・応生化、³⁾近大ライフサイエンス研究所、⁴⁾近大病院病院病理、⁵⁾近大・医・病理学教室、⁶⁾近大・農・食栄

A 会場 (211 教室) 午後

座長：山下陽子（神戸大学）、藤田裕之（京都先端科学大学）

- 13:00 A21 歯周病原細菌 *Porphyromonas gingivalis* (Pg) 投与した NASH モデルメダカの病態解析
○下本歩¹⁾、黒柳美和²⁾、吉浦康寿²⁾、坂本丞³⁾、亀井保博⁴⁾、神谷重樹¹⁾
¹⁾阪公大・生活科学・食栄養、²⁾福井県大・海洋生物資源・先端増養殖
³⁾ExCELLS・バイオフィotonクス、⁴⁾基生研・超階層
- 13:12 A22 ブルーベリー葉エキスの動脈弛緩物質に関する研究
○叢 鑫宇¹⁾、矢野善久¹⁾、宮崎正夫²⁾、藤田裕之¹⁾
¹⁾京都先端大・バイオ、²⁾宮崎大・農・応生化
- 13:24 A23 腹部大動脈壁における EPA 含有リン脂質の局在解析
○東原真代¹⁾、久後裕菜¹⁾、榎元廣文²⁾、森山達哉^{1,3)}、財満信宏^{1,3)}
¹⁾近畿大院・農・応生化、²⁾帝京大・理工、³⁾近大アグリ技研
- 13:36 A24 動脈石灰化予防法確立のための栄養学的研究の基盤となりうる新規モデル動物の作出
○須見友子¹⁾、武田拓真¹⁾、森山達哉^{1,2)}、財満信宏^{1,2)}
¹⁾近畿大院・農・応生化、²⁾近畿大学アグリ技術革新研究所
- 13:48 A25 ターメロノールのミクログリア細胞株における炎症性メディエーター産生抑制とその作用メカニズム
○佐治良介¹⁾、内尾隆正¹⁾、室山幸太郎¹⁾、広瀬義隆¹⁾
¹⁾ハウスウェルネスフーズ株式会社 開発研究所
- 14:00 A26 希少糖アルロースの腸ホルモン GLP-1 と求心性迷走神経を介した抗不安・社会性向上作用
○射場拳虎¹⁾、増田雄太¹⁾、北野里佳¹⁾、大林健人¹⁾、岩崎有作¹⁾
¹⁾京府大院・生命環境
- 14:12 A27 FGF21 分泌を誘導する希少糖アルロースはマウスの飲酒を抑制する
○森岡修平¹⁾、高橋侑真¹⁾、松居翔¹⁾、小栗靖生¹⁾、都築巧¹⁾、佐々木努¹⁾
¹⁾京都大院・農・食品
- 14:24 A28 C57BL6 マウスにおいて、長期間の再生セルロースの摂取が腸内細菌叢やエネルギー代謝、持久運動能力に及ぼす影響
○西岡将登¹⁾、東川ひかり¹⁾、徳田宏²⁾、梅谷知見²⁾、田邊公一³⁾、石原健吾³⁾
¹⁾龍谷大院・農、²⁾オーミケンシ株式会社、³⁾龍谷大・農
- 14:36 A29 エイコサペンタエン酸は骨格筋の特性を変化させ筋クランプ(足のつり)発症を予防する
○有本明寿香¹⁾、井通美祈¹⁾、堀井鴻佑²⁾、森島真幸^{1,2)}
¹⁾近畿大学農学部食品栄養学科公衆栄養学
²⁾近畿大学大学院農学研究科応用生命化学専攻食品機能学
- 14:48 A30 ピペリンの単回投与が骨格筋の糖取り込みに及ぼす影響について
○大西良門¹⁾、山下陽子¹⁾、芦田均¹⁾
¹⁾神戸大院・農・応生化

B 会場（208 教室）午前

座長：増山律子（立命館大学）、谷口祐一（京都府立大学）

- 9:30 B01 腹部大動脈瘤形成要因となる血管変性に閉経が及ぼす影響
○田村優奈¹⁾、東原真代²⁾、清水大輔²⁾、久後裕菜²⁾、森山達哉²⁾ ³⁾、
財満信宏²⁾ ³⁾
¹⁾ 近大・農・応生化、²⁾ 近大院・農・応生化、³⁾ 近大・アグリ技研
- 9:42 B02 エラグ酸及びその代謝物であるウロリチン類が各種アディポサイトカイン類の
分泌に及ぼす影響の評価
○吉川 輝¹⁾、家田彩菜¹⁾、岩本和子²⁾、財満信宏^{1,3)}、森山達哉^{1,3)}
¹⁾ 近畿大院・農・応生化、²⁾ 大阪青山大学・健康科学・健康栄養、³⁾ アグリ技研
- 9:54 B03 薬剤を用いたmRNA動的变化の観察
○堀史人¹⁾、竹森久美子¹⁾²⁾、増田誠司¹⁾²⁾
¹⁾ 近畿大院・農・応生化、²⁾ 近畿大学・農・食品栄養学科
- 10:06 B04 食事誘発性の FGF21 分泌はヒトの褐色脂肪を活性化させない：ランダム化比較試験
○谷口祐一¹⁾、片岡晴樹¹⁾、松井優佳²⁾
¹⁾ 京府大院・生命環境、²⁾ 京府大・生命環境
- 10:18 B05 褐色/ベージュ脂肪細胞誘導因子 EBF2 (Early B cell Factor 2)の転写制御
○前田幸太郎¹⁾、村上賢²⁾、舟場正幸¹⁾
¹⁾ 京都大院・農・応用生物、²⁾ 麻布大・獣医
- 10:30 B06 短鎖脂肪酸は MC3T3-E1 細胞のアルカリフォスファターゼ活性を増加させるが、
骨細胞への分化は促進しない
○近藤位旨¹⁾、吉松嘉代¹⁾、東泉裕子¹⁾
¹⁾ 医薬健栄研・健栄研
- 10:42 B07 AGEs によるマウス単離骨格筋のタンパク質恒常性分子機構への影響解明
○趙海宇¹⁾、林達也¹⁾、江川達郎¹⁾
¹⁾ 京大院・人環・認知・行動・健康科学
- 10:54 B08 C2C12 筋細胞においてアミノ酸欠乏が Cbl-b mRNA 量に及ぼす効果と IGF-I
シグナル伝達に対する影響
○鈴木花菜¹⁾、置村康彦²⁾
¹⁾ 神戸女子大学院・家政学研究科・食物栄養学専攻、
²⁾ 神戸女子大学・家政学部・管理栄養士養成課程
- 11:06 B09 腸管での亜鉛吸収を担う亜鉛トランスポーターZIP4 を標的とした亜鉛吸収効率
を向上させる食品由来因子の探索
○安部文香¹⁾、門間敬子¹⁾²⁾、神戸大朋³⁾、橋本彩子²⁾
¹⁾ 京女大院・家政、²⁾ 京女大・家政、³⁾ 京大院・生命科学
- 11:18 B10 細胞膜 ATP-ピロリン酸代謝系に対する食事リン摂取制限の影響
○引原怜理¹⁾、山中仁木²⁾、増山律子¹⁾
¹⁾ 立命館大院・食マネジメント研究科・分子栄養学研究室、
²⁾ 信州大学・基盤研究支援センター
- 11:30 B11 Mg 付加が CKD マウスのリン代謝および腎臓に与える影響の検討
○八幡大希¹⁾、桑原頌治¹⁾、岩城可奈²⁾、奥山雪音²⁾、安澤俊紀¹⁾、
辰巳佐和子¹⁾
¹⁾ 滋賀県大院・健康栄養、²⁾ 滋賀県大・生活栄養

B 会場（208 教室）午後

座長：岸田邦博（近畿大学）、高橋享子（武庫川女子大学）

- 13:00 B21 アシタバ由来カルコン 4-hydroxyderricin による細胞内カルシウム増加を介した GLP-1 分泌促進作用について
○石中萌絵¹⁾、Odongo Kevin¹⁾、川崎莉奈¹⁾、阿部文音¹⁾、原田直樹²⁾、
芦田均¹⁾
¹⁾神戸大院・農、²⁾大阪公立大院・農
- 13:12 B22 ミリシトリンはシクロデキストリン包接しても体内に入りにくいが高血糖を抑制する
○田中佑佳¹⁾、山下陽子¹⁾、芦田均¹⁾
¹⁾神戸大院・農
- 13:24 B23 オレアミドは狭小ケージで飼育したマウスにおいて誘発される肥満を抑制する
○窪田舞¹⁾、小林恭之²⁾、杉本圭一郎^{3,4)}、北風智也^{1,2)}、原田直樹^{1,2)}、
山地亮一^{1,2,4)}
¹⁾大阪公大院・農、²⁾大阪府大院・生命環境、³⁾長岡香料
⁴⁾大阪公大・生資センター
- 13:36 B24 骨格筋におけるトランスグルタミナーゼ 2 の運動による発現調節機構
○道菅まなみ¹⁾、岸優樹²⁾、杉本優季²⁾、北風智也^{1,2)}、原田直樹^{1,2)}、
山地亮一^{1,2,3)}
¹⁾大阪公大院・農、²⁾大阪府大院・生命環境、³⁾大阪公大・生資センター
- 13:48 B25 3T3-L1 細胞における若ごぼう成分による脂肪蓄積の抑制効果
○岡本有加¹⁾、前田晃宏²⁾、高橋享子²⁾
¹⁾武庫女大院・食物栄養、²⁾武庫女大・食栄
- 14:00 B26 マウス 3T3-L1 細胞に対するコウジ酸の細胞分化および脂肪蓄積抑制作用
○本野由季¹⁾、今井岳志²⁾、井口隆文³⁾、渡辺敏郎⁴⁾、高岡素子⁵⁾
¹⁾神戸女学院大学大学院人間科学研究科、²⁾兵庫県立工業技術センター、
³⁾ヤエガキ醗酵技研株式会社、⁴⁾園田学園女子大学人間健康学部食物栄養学科、
⁵⁾神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科
- 14:12 B27 HCAR1 の活性調節が *Ucp1* 発現に及ぼす影響
○奥土航多¹⁾、川原崎聡子¹⁾、Ni Zheng¹⁾、瀬尾茂人²⁾、高橋春弥¹⁾、
野村亘^{1, 3)}、勝矢祥平⁴⁾、坪田潤⁴⁾、神戸大朋⁵⁾、松田秀雄²⁾、井上和生^{1,3)}、
後藤剛^{1,3)}
¹⁾京大院・農・食品生物、²⁾阪大院情報・バイオ情報工学、³⁾京大院・C-PIER・
生理化学、U⁴⁾大阪ガス(株)・エネルギー技術研、⁵⁾京大院生命・統合生命
- 14:24 B28 褐色脂肪細胞を介した糖質摂取の調節機構の解析
○森新¹⁾、小栗靖生¹⁾、松居翔¹⁾、都築巧¹⁾、佐々木努¹⁾
¹⁾京大院・農・食品生物
- 14:36 B29 アカルボース投与によるラット小腸二糖類水解酵素活性および遺伝子発現の変動
○中村有吾¹⁾、渡辺彩花¹⁾、岸田邦博¹⁾
¹⁾近大院・生物理工
- 14:48 B30 ラットを用いた難消化性デキストリンによるフルクトース誘導性脂肪肝抑制メカニズムの検討
○渡辺彩花¹⁾、中村有吾¹⁾、岸田邦博¹⁾
¹⁾近大院・生物理工

C 会場 (202 教室) 午前

座長：高畑能久（大阪成蹊大学）、貝森淳哉（大手前大学）

- 9:30 C01 マウスモデルを用いたエビタンパク質の経皮感作能の解析
○長田理暉¹⁾、染矢采鈴¹⁾、田中照佳^{1) 2)}、安藤正史^{1) 2)}、福田隆志^{1) 2) 3)}、森山達哉^{3) 4) 5)}
¹⁾ 近大・農・水産、²⁾ 近大院・農・水産、³⁾ アグリ技研 ⁴⁾ 近大・農・応生、⁵⁾ 近大院・農・応生
- 9:42 C02 大豆加工食品の加工形態による経皮感作リスクの変動解析
○原田陽平¹⁾、嵩田力也¹⁾、米澤美乃里²⁾、阿部紗也²⁾、矢野えりか¹⁾、財満信宏^{1), 2), 3)}、森山達哉^{1), 2), 3)}
¹⁾ 近大院・農・応生化、²⁾ 近大・農・応生化、³⁾ 近大アグリ技研
- 9:54 C03 食用コオロギ及びハウスダストダニの経皮感作能の検証と交差抗原性の解析
○棚橋菜々¹⁾、嵩田力也¹⁾、田中泰二郎²⁾、森山達哉^{1) 2) 3)}、財満信宏^{1) 2) 3)}
¹⁾ 近畿大院・農・応生化、²⁾ 近畿大・農・応生化、³⁾ 近大アグリ技研
- 10:06 C04 免疫学的手法による鶏肉検出系の構築
○門間敬子¹⁾、平川由紀¹⁾、山崎朋美²⁾、成田宏史¹⁾
¹⁾ 京女大・家政・食栄、²⁾ 大安研
- 10:18 C05 維持透析患者における客観的運動量と nPCR との関係
○貝森淳哉^{1), 2)}、朝比奈悠太²⁾、坂口悠介²⁾、服部洸輝²⁾、河岡孝征²⁾、猪阪善隆²⁾
¹⁾ 大手前大学健康栄養学部、²⁾ 大阪大学医学部腎臓内科学
- 10:30 C06 長時間の夜間空腹と低い骨格筋量との関連
○大滝直人¹⁾、田井 義彬²⁾、山上 優紀²⁾、大林 賢史²⁾、佐伯 圭吾²⁾
¹⁾ 武庫川女子大、²⁾ 奈良医大
- 10:42 C07 間食の習慣がある日本人の糖類摂取量の性差について
○杉本圭一郎¹⁾、高橋悠太²⁾、村上沙織²⁾、柿沼俊光²⁾、山内俊一³⁾
¹⁾ 長岡香料・技開研、²⁾ オルトメディコ、³⁾ 柏たなか病院・糖尿病セ
- 10:54 C08 動物性たんぱく質の摂取とフレイルリスクに関するシステムティックレビュー
○今井絵理^{1), 2)}、松浦怜奈²⁾、菊池圭祐²⁾
¹⁾ 滋賀県大院・人間文化・健康栄養、²⁾ 滋賀県大・人間文化・生活栄養
- 11:06 C09 菓子類のテクスチャー測定と官能評価の関係
○下山亜美¹⁾、関道子²⁾
¹⁾ 京都光華大・健康栄養、²⁾ 京都光華大・医療福祉
- 11:18 C10 漬物事業者を対象とした減塩の取組みに関する動向調査
○和田みろく¹⁾、篠藤真衣¹⁾、新名世実²⁾、高井雄一郎²⁾、古川真²⁾、伴みずほ¹⁾、高畑能久¹⁾
¹⁾ 大阪成蹊大・経営・食ビジネス、²⁾ 大阪環農水研・食品

C 会場 (202 教室) 午後

座長：竹中重雄（大阪公立大学）、前田晃宏（武庫川女子大学）

- 13:00 C21 Kencur 抽出物およびその主要活性成分は TFAM 発現の抑制を介してエールリッヒ腹水ガン細胞の増殖を抑制する
○佐々木裕太郎¹⁾、湯浅勲¹⁾、湯浅（小島）明子¹⁾
¹⁾大阪公大院・生活科学・栄養機能科学
- 13:12 C22 ヘスペレチンによる大腸癌幹細胞に対する抑制効果の解析
○三橋玲奈¹⁾、田中大也¹⁾²⁾、遠藤弘史¹⁾²⁾、矢野仁康¹⁾²⁾
¹⁾滋賀県大院・人文研・生活文化・健康栄養、
²⁾滋賀県大院・人文・生活栄養
- 13:24 C23 トリプルネガティブ乳癌に対する脂肪酸の抗腫瘍効果の検討
○河合晶帆¹⁾、山田美侑²⁾、立花楓香¹⁾、伊藤龍生^{1,2)}
¹⁾近大院・農学研究・応生化、²⁾近大・農学・食品栄養
- 13:36 C24 マウスアトピー性皮膚炎モデルに対する梅の仁による発症予防及び改善効果の検討
○立花楓香¹⁾、河合昌帆¹⁾、伊藤龍生^{1,2)}
¹⁾近畿大院・農・応生化、²⁾近大・農・食品栄養
- 13:48 C25 植物由来スフィンゴ脂質代謝物としてのヒト血中サピエン酸の定量分析
○辻菜月¹⁾、太田和志¹⁾、嶋津京子²⁾、間和彦²⁾、真鍋祐樹¹⁾、菅原達也¹⁾
¹⁾京大院・農・応用生物、²⁾株式会社ニッポン
- 14:00 C26 フコキサンチンによる光老化抑制作用の評価
○Shuyu Liu¹⁾、毛利晋輔²⁾、塚本匡央³⁾、野内優³⁾、真鍋祐樹¹⁾、菅原達也¹⁾
¹⁾京大院・農・応用生物、²⁾立命館大・生命科学・生命医科、³⁾アルヌール(株)
- 14:12 C27 納豆類の大豆アレルゲン・コンポーネントの網羅的検出による低アレルゲン性の検証
○寫田力也¹⁾、矢野えりか¹⁾、財満信宏¹⁾²⁾、森山達哉¹⁾²⁾
¹⁾近畿大院・農・応生化、²⁾近大アグリ技研
- 14:24 C28 市販バゲットにおける卵・乳のコンタミネーションの実態
○白木理恵¹⁾、松田絵美¹⁾、安藤美和子¹⁾、岡崎史子¹⁾
¹⁾龍谷大学農学部食品栄養学科
- 14:36 C29 マカダミアナッツの新規アレルゲンの同定
○永見千尋¹⁾、Chen Bingyu¹⁾、佐藤さくら²⁾、海老澤元宏²⁾、丸山伸之¹⁾
¹⁾京大院・農、²⁾国立病院機構相模原病院
- 14:48 C30 学童期以降の大豆アレルギー患者におけるアレルゲン感作プロファイル
○楊紫晴¹⁾、足立厚子²⁾、丸山伸之¹⁾
¹⁾京大院・農、²⁾足立病院

D 会場 (201 教室) 午前

座長：神谷重樹（大阪公立大学）、大日向耕作（京都大学）

- 9:30 D01 魚類由来エラスチンペプチドの DPP-IV 阻害作用を介した腎臓保護作用
○中村優希¹⁾、佐藤健司²⁾、白土絵理³⁾、増田誠司¹⁾⁴⁾⁵⁾、竹森久美子¹⁾⁴⁾
¹⁾近畿大院・農・応生化、²⁾京都大院・農・応用生物、³⁾林兼産業・機能食品部、
⁴⁾近畿大・農・食栄、⁵⁾近畿大学アンチエイジングセンター
- 9:42 D02 母体の低栄養によって惹起される仔のインスリン抵抗性に対するカツオ由来
エラスチンペプチドの改善効果
○田口達博¹⁾、増田誠司^{1,2,3)}、竹森久美子^{1,2)}
¹⁾ 近大院・農・応生化、²⁾ 近大・農・食栄、³⁾ 近畿大学アンチエイジングセンター
- 9:54 D03 抗うつ様作用を示す乳清由来ペプチド NLPPLT のキャラクタリゼーション
○藤田双葉¹⁾、藤井暉¹⁾、山本あかね¹⁾、大日向耕作¹⁾
¹⁾ 京大院・農・食品
- 10:06 D04 油脂成分の体内蓄積が小腸コレステロール排泄機構に及ぼす影響-大豆油と
魚油の比較
○田中裕滋¹⁾、上碓俊法¹⁾
¹⁾ 近畿大・医・臨床検査医学
- 10:18 D05 再生セルロースが高脂肪食摂取マウスにおけるエネルギー・糖質代謝と
腸内細菌叢に及ぼす影響
○東川ひかり¹⁾、西岡将登¹⁾、陸エンシン²⁾、徳田宏³⁾、田邊公一²⁾、石原健吾²⁾
¹⁾ 龍谷大学院・農、²⁾ 龍谷大学・農、³⁾ オーミケンシ(株)
- 10:30 D06 線虫を代替モデル宿主とした腸管毒素原性大腸菌感染モデル構築と病原メカニ
ズム解析
○松田晏理¹⁾、石田高志²⁾、谷本佳彦^{1,3)}、和田崇之¹⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾ 大阪公大院・生・食栄養学、²⁾ 協和発酵バイオ株式会社、³⁾ 神戸市健康科学研究所
- 10:42 D07 線虫 *C. elegans* を代替モデル宿主に用いたマラセチア属真菌の病原性評価
○岸田千穂¹⁾、轟綾乃²⁾、高林里香²⁾、呉雪揚²⁾、孫思墨²⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾ 大阪公立大院・生活科学 食栄養学、²⁾ 大阪市立大院・生活科学 食・健康科学
- 10:54 D08 ニキビ肌関連アクネ菌株により抑制される線虫遺伝子発現マーカーの探索
○古坊穂果¹⁾、轟綾乃²⁾、濱崎祐美²⁾、冨田秀太³⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾ 公立大院生科 ²⁾ 市大院生科 ³⁾ 岡大病院 ゲノム医療総合推進センター
- 11:06 D09 線虫 *C. elegans* を用いたピペリンに対する嗜好のメカニズム解明
○千葉喬子¹⁾、石川清琉²⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾ 大阪公立大学大学院 生活科学研究科、²⁾ 大阪市立大学大学院 生活科学研究科
- 11:18 D10 γ -オリザノール投与による NASH モデルメダカにおける腸内細菌叢変化
浅野はづき¹⁾、伊藤由佳子²⁾、矢澤彩香³⁾、○神谷重樹³⁾
¹⁾ 大阪府大・栄養、²⁾ 大阪府大院・栄養、³⁾ 大阪公大院・生活科学・食栄養

D 会場 (201 教室) 午後

座長：福渡努（滋賀県立大学）、矢野仁康（滋賀県立大学）

- 13:00 D21 *Lactococcus kimchii* は線虫 *C. elegans* に対して寿命延伸および運動能低下の緩和を示す
○竹内紫乃¹⁾、Mohammad Shaokat Ali^{1) 2)}、中台（鹿毛）枝里子¹⁾
¹⁾大阪公立大院・生活科学・食栄養、²⁾Faculty of Food Science and Technology, Chattogram Veterinary and Animal Sciences University
- 13:12 D22 線虫 *C. elegans* の寿命及び脂肪蓄積量に及ぼす *Akkermansia muciniphila* の影響
○野本唯菜¹⁾、和田崇之¹⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾大公立大院・生活科学・食栄養
- 13:24 D23 Health effects of nisin-producing and non-producing *Lactococcus lactis* subsp. *lactis* in *Caenorhabditis elegans*.
○Mohammad Shaokat Ali^{1,2)}、Shino Takeuchi³⁾、and Eriko Kage-Nakadai^{1,3)}
¹⁾Grad. Sch. of Human Life Science, Osaka City Univ.; ²⁾Faculty of Food Science and Technology, Chattogram Veterinary and Animal Sciences University; ³⁾Grad. Sch. of Human Life and Ecology, Osaka Metropolitan Univ
- 13:36 D24 宮入菌短期給餌はエピジェネティクス因子を介して線虫 *C. elegans* に寿命延伸効果をもたらす
○阪倉万葉¹⁾、新家早絵²⁾、篠山千尋²⁾、伊東恵梨子²⁾、西川禎一²⁾、中台(鹿毛)枝里子¹⁾
¹⁾大阪公立大学大学院・生活科学研究科 ²⁾大阪市立大学大学院・生活科学研究科
- 13:48 D25 TAP と CRM1 の 2 つの経路からなる選択的 mRNA 核外輸送経路
○鶴飼生望¹⁾、竹森久美子¹⁾、増田誠司¹⁾
¹⁾近畿大院・農・応生化
- 14:00 D26 分離大豆タンパク質の摂取が肥満モデルマウスの海馬 Akt/GSK3 β シグナル経路に及ぼす影響
○前田千尋¹⁾、小林ゆき子¹⁾、青井渉¹⁾、桑波田雅士¹⁾
¹⁾京都府大院・生命環境・栄養科学
- 14:12 D27 先天性ビタミン B₁₂ 代謝異常症原因遺伝子 *cbiB* RNAi によるヒト神経芽腫細胞の代謝変動
○溝端早紀¹⁾、高松愛梨²⁾、中野寧音³⁾、松村成暢¹⁾²⁾³⁾、叶内宏明¹⁾²⁾³⁾、竹中重雄¹⁾²⁾³⁾
¹⁾大阪公大院・生・食栄養、²⁾大阪府大院・総リハ・栄養、³⁾大阪府大・総リハ・栄養
- 14:24 D28 がん悪液質による筋萎縮での FOXOs シグナルの役割
○川口留奈¹⁾、大藪葵¹⁾、小野悠介²⁾、藤巻慎²⁾、吉岡潔志³⁾、三浦進司⁴⁾、亀井康富¹⁾
¹⁾京都府大院・生命環境、²⁾熊本大院・発生医学研究所、³⁾IRPA、⁴⁾静岡県大・食品栄養
- 14:36 D29 断続的断食が脳内キヌレン酸産生におよぼす影響
○加藤澄玲¹⁾、伊藤江美²⁾、畑山翔²⁾、福渡努²⁾
¹⁾滋賀県大院・人間文化、²⁾滋賀県大・人間文化